

2020年8月11日

各 位

会 社 名 ケイアイスター不動産株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 塙 圭二  
 (コード番号：3465 東証第一部)  
 問合せ先 執行役員 経理財務本部長 松澤 修  
 (TEL. 0495-27-2525)

### 業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年5月18日に公表いたしました「2020年3月期 決算短信[日本基準] (連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想及び配当予想につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

#### ● 業績予想について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回修正予想 (B)	130,000	7,100	7,000	4,200	295.95
増減額 (B-A)	—	—	—	—	
増減率 (%)	—	—	—	—	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	120,710	6,425	6,317	3,584	252.60

#### 業績予想の理由

2021年3月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、合理的に算定することが困難であることから未定としておりましたが、現時点で入手可能な情報や予測等に基づき連結業績予想を公表するものです。

当第1四半期連結累計期間の損益は、2020年3月から2020年4月まで急激に悪化した経済環境から値引きによる販売強化を行ったため、2020年4月から5月までは売上総利益率は低下したものの、戸建て住宅の需要拡大を背景として2020年6月には売上総利益率は上昇いたしました。現時点におきましては、戸建て住宅の需要の拡大は当面継続するものと予想しております。なお2020年6月までの当社グループの主力である分譲事業の契約棟数及び契約金額は2020年7月3日に開示いたしましたが、2020年7月につきましては以下の通りであります。(当社及び当社が設立した子会社の合計)

契約金額の前年対比 134%

契約棟数の前年対比 128%

また、当該契約の売上総利益率についても当第1四半期よりもさらに上昇しております。

これらの経営環境を考慮し業績予想は、売上高130,000百万円（7.7%増）、営業利益7,100百万円（10.5%増）、経常利益7,000百万円（10.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益4,200百万円（17.2%増）を見込んでおります。

当社グループは、現時点において海外物件及び投資用不動産は扱っておらず実需の一般顧客向け戸建住宅に特化しているためコロナウイルス影響下でも底堅い需要があったため上記の予想を行っておりますが、今後コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言などによる更なる日本経済の悪化が起こった場合には、当該業績予想に大きな影響を与える可能性があります。業績予想の修正が必要とされた場合には速やかに開示いたします。

### ● 配当予想について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2020年5月18日発表)	—	—	—	—	—
今回修正予想	—	44 00	—	44 00	88 00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	42 00	—	34 00	76 00

#### 配当予想の理由

業績予想の公表に伴い当社配当方針に基づき配当予想を行うものであります。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上